

広島空港 **i** スクエア通信

第6号（平成29年10月30日）
（発行：広島県空港振興課）



（目次）

■ コラム（広島空港の経営改革に向けた第1歩）	1
■ 広島空港の利用状況（平成29年9月）	3
■ トピック	8
・ 広島空港特定運営事業等に係る基本スキーム案の公表及びマーケットサウンディング	8
・ 広島空港コンセッションセミナー及び現地見学会について	8
・ 運用時間の延長に伴うリムジンバスのダイヤ改正等	9
・ 西条エアポートリムジンの運行開始	9
■ お知らせ	10

■ コラム（広島空港の経営改革に向けた第1歩）

国管理空港の経営改革は、基本的には管理者である国が進める手続きですが、空港は地域の重要な交通インフラの一つであり、地元ニーズと切り離された運営はできません。

このため、空港経営改革の根拠法である民活空港運営法などにおいて「地域の実情を踏まえ、空港の設置及び管理を行う者、国、関係地方公共団体、関係事業者、地域住民その他の関係者の相互の密接な連携及び協力」の下で進めることとされています。

こうした点を踏まえて、経営改革のプロセスを段階ごとの主体に着目して区分すると、そのプロセスは、「地元検討段階」→「国手続き段階」→「民間運営段階」の3段階に分けることができます。

（経営改革の各段階）

区分	内容
第1段階 （地元検討）	<ul style="list-style-type: none">• 経営改革の導入是非や導入条件などを地域の立場で検討する段階• 官民組織を活用するなどして関係者で議論を行い、最終的に県が国に対して提案等を行うのが一般的
第2段階 （国手続き）	<ul style="list-style-type: none">• 地元提案等を受け、国が事業者選定手続きを進める段階• 基本スキーム案公表（マーケットサウンディング）→実施方針策定→募集要項等の策定（公募開始）→事業者選考という流れで進められる
第3段階 （民間運営）	<ul style="list-style-type: none">• 選定された民間事業者が空港運営を提案に基づき実施する段階

広島空港の経営改革のこれまでの経緯を振り返ると、地元の官民協議会で議論を行い、その結果を踏まえて県が基本方針を策定し、同方針に基づいた提案を国に対して行うというプロセスを辿ってきました。

そして、10月13日に国が広島空港特定運営事業等の基本スキーム案を公表し、併せてマーケットサウンディングも開始されました。（P8に関連トピックを掲載）

上記の区分に従えば、今回の基本スキーム案の公表により、当該事業に係る具体的な事業スキーム案やスケジュールが示されたことで、広島空港の経営改革は第2段階（国の手続き段階）に移行し、新たなフェーズの第一歩を踏み出したと言えます。

今後は、主には国がプロセスの推進主体となって経営改革が進められていくことになるわけですが、重要なのは今回の基本スキーム案の公表は、国のみならず地元にとっても等しく第1歩であるということです。

基本スキーム案の策定に際し、県から国に対して、具体的に6項目（周辺施設、運営権者との連携、危機管理体制、事業期間、ビル会社等の取扱い、優先交渉権者選定基準）の提案を行いました。公表された基本スキーム案では、県の提案が全て盛り込まれていますので、その限りでは、地元検討段階で積上げてきた結果が成果に繋がったとは言えます。

しかしながら、例えば周辺の県有施設の具体的な運営手法は、マーケットサウンディングの結果を踏まえて、県として検討し国とも調整しながら整理していく必要があります。

また、優先交渉権者選定基準についても、基本スキーム案では審査予定項目として県提案を踏まえた項目が記載されていますが、具体的な基準や配点等が明らかになるのは、来年度に予定されている募集要項の公表時点です。

地元としては、それまでの間に、広島空港の将来像をイメージし、どのような提案を事業者に求めたいのかを発信することが重要であると同時に、地元ニーズに沿った提案が評価される（＝地元の望む運営権者が高く評価される）選定基準となるよう国に働きかけていく必要がありますし、そのためには地元での検討をより深めていくことが重要になってきます。

更に、広島空港 i スクエアもその取組の一環ですし、先般、国や関係機関と連携してセミナーを開催しましたが、より多くの事業者に広島空港に関心を持っていただき、直接・間接を問わず幅広く空港運営事業への参画機運を高めていくことも県の重要な役割です。

そして、平成 33 年を見据えて、空港と地域の連携をより強化するとともに、導入までに取り組むべきことを着実に実行し、第 3 段階（民間運営段階）の土台をしっかりと作っていくことも重要です。

メルマガ既刊号でもご紹介したとおり、広島空港では、今年度から広島県空港振興協議会に空港経営改革推進委員会を設置し官民で経営改革を推進しています。

新たなフェーズの第一歩を踏み出した広島空港の経営改革をより地域活性化に資するものとしていくため、引き続き官民で検討を深め、県として国への働きかけや事業者への発信、機運醸成などに積極的に取り組んでいきたいと考えています。

《広島空港の経営改革の今後のスケジュール》 ※平成 29 年 10 月時点の予定



出典：広島空港特定運営事業等基本スキーム(案)を元に作成

■ 広島空港の利用状況（平成29年9月）

○ 航空旅客

平成29年度上半期を終え、国内線は成田線がわずかに前年割れしているものの、その他の路線はいずれも前年実績を上回っています。

国際線は、台湾・香港の両路線の減便等の影響もあり、前年割れしていますが、10月末のシンガポール線就航などを契機として、下半期は拡大基調に転じることが期待されます。

路線	区分	単月(H29.9)		年度累計(H29.4~9)		備考		
		利用状況(人)	前年比(%)	利用状況	前年比(%)			
国内線	東京	搭乗者数	171,963	101.4	1,031,656	106.4		
		搭乗率	77.1		72.3			
	成田	搭乗者数	19,844	92.8	113,887	98.8	H26.8.1~ 2便増便	
		搭乗率	78.7		72.1			
	札幌	搭乗者数	15,465	117.9	85,276	114.7		
		搭乗率	85.5		76.3			
	仙台	搭乗者数	7,318	114.1	42,019	121.9		
		搭乗率	94.1		86.9			
	沖縄	搭乗者数	10,000	91.7	69,920	103.2		
		搭乗率	63.9		70.7			
	その他国内	搭乗者数	0	-	2,383	-		
		搭乗率	-		83.0			
	国内線合計		搭乗者数	224,590	101.2	1,345,141	106.5	
			搭乗率	77.9		72.8		
国際線	ソウル	搭乗者数	4,988	106.4	28,813	111.3		
		搭乗率	61.3		57.2			
	中 大連・北京	搭乗者数	4,101	134.9	20,167	108.8	H28.10.30~ 1便減便 H29.3.26~ 1便増便	
		搭乗率	62.2		51.7			
	大連・天津	搭乗者数	0	-	0	-	H24.10.28~ 運休	
		搭乗率	-		-			
	上海・成都	搭乗者数	5,721	107.0	31,924	99.8		
		搭乗率	74.7		69.7			
	(小計)	搭乗者数	9,822	117.1	52,091	103.1		
		搭乗率	68.9		61.4			
	台北	搭乗者数	7,914	99.4	48,691	87.8	H27.1.1~ 2便増便 H28.10.30~ 2便減便	
		搭乗率	83.5		83.1			
	香港	搭乗者数	3,946	68.3	25,478	75.3	H27.10.27~ 2便増便 H28.1.28~ 1便増便 H28.10.30~ 2便減便	
		搭乗率	84.5		90.3			
	グアム	搭乗者数	0	-	0	-	H26.4.1~H26.7.19 期間運休 H26.12.19~ 運休	
		搭乗率	-		-			
	合計		搭乗者数	26,670	99.5	155,073	96.9	
		搭乗率	73.0		69.9			
その他海外	便数(片便)	2		12				
	搭乗者数	188	-	3,350	-			
	搭乗率	-		91.5				
国際線合計		搭乗者数	26,858	100.2	158,423	98.4		
		搭乗率	73.1		70.2			
旅客合計		搭乗者数	251,448	101.1	1,503,564	105.6		
		増加人数	2,817		79,388			

○ 航空貨物

	路 線		単月(H29.9)		年度累計(H29.4~9)		備 考	
			利用状況(kg)	前年比(%)	利用状況(kg)	前年比(%)		
国内線	東 京		1,235,178	101.2	6,998,920	102.3		
	成 田		0	—	0	—		
	札 幌		77,098	100.5	382,074	108.6		
	仙 台		0	—	0	—		
	沖 縄		159,638	108.6	956,110	107.4		
	国内線合計		1,471,914	101.9	8,337,104	103.4		
国際線	定期便	輸出	ソ ウ ル	0	—	0	—	
			大 連・北 京	647	119.9	34,541	863.3	
			大 連・天 津	—	—	—	—	
			上 海・成 都	170	45.3	4,964	81.6	
			台 北	8,805	271.4	38,538	120.5	
			香 港	0	—	0	—	
			グ ア ム	—	—	—	—	
			計	9,622	216.2	78,043	168.7	
	輸入	ソ ウ ル	0	—	0	0.0		
		大 連・北 京	4,040	127.8	18,582	153.4		
		大 連・天 津	—	—	—	—		
		上 海・成 都	18,481	733.1	94,466	555.2		
		台 北	1,533	22.3	15,574	75.2		
		香 港	0	—	0	—		
		グ ア ム	—	—	—	—		
		計	24,054	135.1	128,622	188.3		
	合計	ソ ウ ル	0	—	0	0.0		
		大 連・北 京	4,687	126.7	53,123	329.6		
		大 連・天 津	—	—	—	—		
		上 海・成 都	18,651	644.0	99,431	430.5		
		台 北	10,338	102.2	54,112	102.7		
		香 港	0	—	0	—		
		グ ア ム	—	—	—	—		
合計		33,676	151.3	206,665	180.4			
チャーター便	輸 出	—	—	—	—			
	輸 入	—	—	—	—			
[輸 出]		9,622	216.2	78,043	168.7			
[輸 入]		24,054	135.1	128,622	188.3			
国際計		33,676	151.3	206,665	180.4			
合計		1,505,590		8,543,769				

○ リムジンバス等

路線	区分	単月(H29.9)		年度累計(H29.4~9)		備考
		利用状況(人)	前年比(%)	利用状況	前年比(%)	
広島	乗客数	96,260	103.9	552,473	106.5	
	(うち平和大通り)	1,238	102.4	7,249	115.0	
	1便平均	18.9		18.6		
	1便平均 (うち平和大通り)	5.2		5.0		
福山	乗客数	6,694	101.2	39,390	103.9	
	1便平均	9.3		9.0		
三原	乗客数	3,651	111.0	20,310	105.6	
	1便平均	6.1		5.5		
呉	乗客数	6,088	108.1	36,175	108.9	
	1便平均	11.3		11.0		
白市駅	乗客数	11,094	87.1	68,422	101.2	
	1便平均	9.8		7.5		
竹原港	乗客数	1,046	117.1	5,841	104.4	
	1便平均	2.3		2.1		
尾道	乗客数	735	135.1	3,867	157.1	H28.4~
	1便平均	5.3		4.5		
三次	乗客数	360	—	2,407	—	H28.7~
	1便平均	2.0		2.2		
合計	乗客数	125,928	102.6	728,885	106.3	
	増加人数	3,222		43,222		

航空旅客数	251,448	101.1	1,503,564	105.6
増加人数	2,817	(速報値比較)	79,388	(速報値比較)
バス利用者割合(%)	50.1		48.5	

○ 駐車場

[単位：台，%，日]

駐車場名	区分	単月 (H29.9)		年度累計 (H29.4~9)	
		利用状況(台)	前年度比(%)	利用状況(台)	前年度比(%)
空港駐車場 1,149台	入庫台数	24,431	100.4	153,623	103.5
	1日平均	814		839	
	泊車台数	20,030	106.1	113,095	106.9
	1日平均	668		618	
	満車日数	4	3	18	9
県営第1駐車場 593台	入庫台数	6,446	106.2	42,882	107.7
	1日平均	215		234	
	泊車台数	5,411	101.7	32,817	111.1
	1日平均	180		179	
	満車日数	0	0	0	0
県営第2駐車場 645台	入庫台数	12,089	108.5	77,580	107.2
	1日平均	403		424	
	泊車台数	3,899	118.6	23,727	117.3
	1日平均	130		130	
	満車日数	0	0	0	0
県営駐車場 計 1,238台	入庫台数	18,535	107.7	120,462	107.4
	1日平均	618		658	
	泊車台数	9,310	108.1	56,544	113.6
	1日平均	310		309	
	満車日数	0	0	0	0
正広駐車場 1,426台	入庫台数	4,859	97.1	28,509	102.3
	1日平均	162		156	
	泊車台数	21,007	113.4	125,890	120.0
	1日平均	700		688	
	満車日数	0	0	0	0
合計 3,814台	入庫台数	47,825	102.8	302,594	104.9
	1日平均	1,594		1,654	
	泊車台数	50,347	109.4	295,529	113.5
	1日平均	1,678		1,615	

注：満車日は、概ね1時間以上満車となった日を集計しており、単位は「日」。

注：正広駐車場の収容台数は、平成16年12月20日まで1172台、平成18年9月21日までは1312台。

航空旅客数 (速報値)	251,448	101.1	1,503,564	105.6
-------------	---------	-------	-----------	-------

○ 広島空港ホームページセッション数（H29.9.1～H29.9.30）

国別セッション

国	セッション	セッション率
日本	311,678	95.90%
香港	2,947	0.91%
台湾	1,777	0.55%
韓国	1,690	0.52%
中国	1,487	0.46%
アメリカ	1,214	0.37%
シンガポール	1,030	0.32%
タイ	315	0.10%
イギリス	270	0.08%
不明	578	0.18%
その他	2,014	0.62%
計	325,000	100.00%

市区町村別セッション

市区町村	セッション	セッション率
大阪	72,406	22.28%
広島	54,156	16.66%
新宿区	21,661	6.66%
港区	20,525	6.32%
横浜	19,905	6.12%
福山	8,127	2.50%
名古屋	7,692	2.37%
中央区	6,636	2.04%
千代田区	5,444	1.68%
札幌	5,430	1.67%
その他	103,018	31.70%
計	325,000	100.00%

デバイスカテゴリ別

デバイスカテゴリ	セッション	新規セッション率
モバイル	187,889	44.63%
デスクトップ	114,743	51.27%
タブレット	22,368	49.81%

（出典）google アナリティクスから県が作成（地域別セッションは、IPアドレスをベースに判定された結果によるもの）

■ トピック

・ 広島空港特定運営事業等に係る基本スキーム案の公表及びマーケットサウンディング

広島空港の経営改革（一体化・民間委託）について、10月13日に国土交通省が、現時点における国の制度設計案（基本スキーム案）を公表し、平成33年4月の空港運営事業開始までのスケジュールが示されました。

これと併せて、当該事業の具体的な制度設計に反映させることを目的として、民間事業者の意見を募集するマーケットサウンディングが開始されていますので、広島空港の運営等に関心をお持ちの皆様は積極的にご参加ください。

マーケットサウンディングにおける意見募集は11月30日まで行われていますが、同手続きに参加する際には、「ID申請フォーム」（メール提出期限：11月2日）と「関心表明書・誓約書」（提出期限：11月10日）を提出する必要がありますのでご注意ください。（その他詳細は国土交通省のホームページをご覧ください。）

（参考） 国土交通省HP

http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku05_hh_000095.html

http://www.mlit.go.jp/koku/koku_fk5_000040.html

・ 広島空港コンセッションセミナー及び現地見学会について

先月号でもご紹介したとおり、広島空港の経営改革に向けた機運醸成を図るため、県内外の企業・団体等を対象としたセミナー及び現地見学会を開催しました。

セミナーでは、国土交通省と広島県が講演し、空港経営改革や県の観光振興などについて理解を深めていただくとともに、セミナー参加者間のネットワークづくりの場として終了後には交流会も行い、翌日の現地見学会では、基本施設やターミナルビルに加えて、エアポートホテルや県有施設をはじめとした空港周辺施設も見学していただきました。

<開催概要>

○ 10月17日（セミナー：14：00～16：45／交流会：17：00～18：00）

- ・ 会場：広島YMCA国際文化センター
- ・ 参加者：110社（221名）
- ・ 内容：国土交通省及び広島県による講演

- ① 広島空港の経営改革に係る県の取組について
（広島県土木建築局 空港港湾部長 宮津智文）
- ② 広島空港のコンセッション導入について
（国土交通省航空局 空港経営改革推進室長 山崎雅生）
- ③ 広島県の観光振興について
（広島県商工労働局 ブランド推進部長 岡村清）

○ 10月18日（現地見学会：9：00～12：00）

- ・ 場所：広島空港
- ・ 参加者：60社（95名）
- ・ 内容：広島空港の基本施設、ターミナルビル及び周辺施設の見学

・運用時間の延長に伴うリムジンバスのダイヤ改正等

広島空港の運用時間が10月29日(日)から夜間1時間延長され、その時間帯を活用した東京線が運航されることなどを受けて、空港リムジンバスについても、以下6路線でバスダイヤが変更されることとなりました。

(対応路線) 広島駅, 広島バスセンター, 呉駅, 福山駅, 白市駅, 西条駅(新規)

区分	便数		【現行】 最終便対応	【変更後(案)】 最終便対応	摘要	
	10/28まで	10/29以降				
リムジンバス	広島駅	90便 (空港行48便, 空港発42便)	92便 ※月曜以外は91便 (空港行51便, 空港発41便)	○	○	空港発最終は、駅経由で広島BCまで運行
	広島バスセンター	61便 (空港行28便, 空港発33便)	62便 ※月曜以外は61便 (空港行29便, 空港発33便)	○	○	
	福山駅	24便 (空港行12便, 空港発12便)	24便 (空港行12便, 空港発12便)	○	○	
	三原駅	20便 (空港行10便, 空港発10便)	20便 (空港行10便, 空港発10便)	○	△	空港着は最終航空ダイヤに対応
	呉駅	18便 (空港行9便, 空港発9便)	24便 (空港行12便, 空港発12便)	○	○	
	尾道駅	6便 ※土日祝以外は4便 (空港行3便, 空港発3便)	6便 ※土日祝以外は4便 (空港行3便, 空港発3便)	○	×	
	三次駅	6便 (空港行3便, 空港発3便)	6便 (空港行3便, 空港発3便)	×	×	
	白市駅	52便 (空港行26便, 空港発26便)	51便 (空港行26便, 空港発25便)	○	○	
	竹原駅	15便 (空港行8便, 空港発7便)	15便 (空港行8便, 空港発7便)	×	×	
	西条駅	-	20便 (空港行10便, 空港発10便)	-	○	

・西条エアポートリムジンの運行開始

東広島市において、市内の大学・学術研究機関からのアクセス改善やインバウンド需要への対応などを目的として、新たに西条駅・広島空港間連絡バス「西条エアポートリムジン」が運行開始されます。

<運行概要>

- ① 運行ルート JR西条駅(北口)～広島空港
- ② 便数・所要時間 1日20便(10往復), 23分～25分
- ③ 運賃

区分	H30.9 末まで	H30.10 以降
現金・ICOCA	550円	650円
PASPY	500円	590円

- ④ 運行事業者 芸陽バス株式会社及び中国ジェイアールバス株式会社による共同運行

(参考) 広島空港HP

http://www.hij.airport.jp/news/20171029_saijo.html

■ お知らせ

第7号の配信は11月下旬頃を予定しています。